

吉田 ゆみこ 議員
(無所属)



すべきと考えており、現時点で独自の条例制定は考えていない。

品川区立学校の不適切指導に関する児童生徒への調査について

不適切指導の相談は、SOS機能のアイシグナルやいじめポータルを活用するという理解でいいか？

目安箱とアイシグナルを利用。

被害生徒の権利を守る区長部局の相談窓口は、不適切指導の適切な相談先と言えるのでは？

区長部局運営のいじめ相談窓口等に不適切指導についての相談があった際には、所管である教育委員会と情報共有し、適切に対応。

品川区における精神障がい者の相談支援について

事業者の選定について、どうしてこの選定方法を選択したのか？

本事業実施には、地域生活支援拠点を運営していることが要件。品川区の拠点運営法人へ意向確認を行ったところ1つの法人から事業計画書が提出され、計画書に沿って審査、事業者を決定。

当事者のご意見を伺ったのか？

地域自立支援協議会に当事者にご参加いただく予定となっている。(その他の質問)

羽田新飛行ルートについて

6月10日「品川区 部長級3割がパワハラ経験 職員対象のアンケート」という記事が掲載された。事実は、パワハラが横行している品川区と報道された。区長のトップリダーとして責任重大だ。第三者委員会の設置を求める。議会や区民に対策を含め報告すべき。

パワハラハラスメントにつながる言動・行為について、職層ごとに集計した結果、29.4%の部長級が「されたことがある」と回答。真摯に受け止める。現行の体制で適切に運用する。なお、アンケート結果を実施主体である所管部局の了承なく外部に提供されたことは誠に遺憾であり、地方公務員法第34条の規定に抵触するものとして、区として厳正に対処する。

見守り活動と地域力について

75歳以上の高齢者約3万6千600世帯に水やスポーツドリンクなどの飲料水175万6千本配布。警視庁から宅配便を装う強盗に注意がされている。強制的に押しつけることは無駄になる。

事件報道等を踏まえ、インターホン越しでの対応も行う。ヘルパーや民生委員などの協力を得ながら、熱中症予防に取り組む。

日本全体のお米の流通量から見れば極めて小規模であり、市場に影響を及ぼすものではない。

市内ハラスメントについて

「子育て・教育で選ばれるしなわ」の実現に向けた区長としての考え方を表明した。広報予算の枠内から440万円を支出した。

子どもを養育する家庭に1人当たりお米2キロ、約33トン配布するお米支援プロジェクトは見直しを。社会情勢を鑑みた事業の展開であるべき。

昨年10月26日朝日地球会議2024で区長は十分な議論もしていない令和7年度の予算である朝の居場所づくり、朝の朝食支援を公表した。ルール違反だ。協力金およびかかった費用の金額は。

「子育で・教育で選ばれるしなわ」の実現に向けた区長としての考え方を表明した。広報予算の枠内から440万円を支出した。

子どもを養育する家庭に1人当たりお米2キロ、約33トン配布するお米支援プロジェクトは見直しを。社会情勢を鑑みた事業の展開であるべき。

昨年10月26日朝日地球会議2024で区長は十分な議論もしていない令和7年度の予算である朝の居場所づくり、朝の朝食支援を公表した。ルール違反だ。協力金およびかかった費用の金額は。

「子育で・教育で選ばれるしなわ」の実現に向けた区長としての考え方を表明した。広報予算の枠内から440万円を支出した。

子どもを養育する家庭に1人当たりお米2キロ、約33トン配布するお米支援プロジェクトは見直しを。社会情勢を鑑みた事業の展開であるべき。

昨年10月26日朝日地球会議2024で区長は十分な議論もしていない令和7年度の予算である朝の居場所づくり、朝の朝食支援を公表した。ルール違反だ。協力金およびかかった費用の金額は。

「子育で・教育で選ばれるしなわ」の実現に向けた区長としての考え方を表明した。広報予算の枠内から440万円を支出した。

子どもを養育する家庭に1人当たりお米2キロ、約33トン配布するお米支援プロジェクトは見直しを。社会情勢を鑑みた事業の展開であるべき。

昨年10月26日朝日地球会議2024で区長は十分な議論もしていない令和7年度の予算である朝の居場所づくり、朝の朝食支援を公表した。ルール違反だ。協力金およびかかった費用の金額は。

「子育で・教育で選ばれるしなわ」の実現に向けた区長としての考え方を表明した。広報予算の枠内から440万円を支出した。

子どもを養育する家庭に1人当たりお米2キロ、約33トン配布するお米支援プロジェクトは見直しを。社会情勢を鑑みた事業の展開であるべき。

昨年10月26日朝日地球会議2024で区長は十分な議論もしていない令和7年度の予算である朝の居場所づくり、朝の朝食支援を公表した。ルール違反だ。協力金およびかかった費用の金額は。

「子育で・教育で選ばれるしなわ」の実現に向けた区長としての考え方を表明した。広報予算の枠内から440万円を支出した。

子どもを養育する家庭に1人当たりお米2キロ、約33トン配布するお米支援プロジェクトは見直しを。社会情勢を鑑みた事業の展開であるべき。

昨年10月26日朝日地球会議2024で区長は十分な議論もしていない令和7年度の予算である朝の居場所づくり、朝の朝食支援を公表した。ルール違反だ。協力金およびかかった費用の金額は。

「子育で・教育で選ばれるしなわ」の実現に向けた区長としての考え方を表明した。広報予算の枠内から440万円を支出した。

子どもを養育する家庭に1人当たりお米2キロ、約33トン配布するお米支援プロジェクトは見直しを。社会情勢を鑑みた事業の展開であるべき。

昨年10月26日朝日地球会議2024で区長は十分な議論もしていない令和7年度の予算である朝の居場所づくり、朝の朝食支援を公表した。ルール違反だ。協力金およびかかった費用の金額は。

「子育で・教育で選ばれるしなわ」の実現に向けた区長としての考え方を表明した。広報予算の枠内から440万円を支出した。

子どもを養育する家庭に1人当たりお米2キロ、約33トン配布するお米支援プロジェクトは見直しを。社会情勢を鑑みた事業の展開であるべき。

昨年10月26日朝日地球会議2024で区長は十分な議論もしていない令和7年度の予算である朝の居場所づくり、朝の朝食支援を公表した。ルール違反だ。協力金およびかかった費用の金額は。

「子育で・教育で選ばれるしなわ」の実現に向けた区長としての考え方を表明した。広報予算の枠内から440万円を支出した。

子どもを養育する家庭に1人当たりお米2キロ、約33トン配布するお米支援プロジェクトは見直しを。社会情勢を鑑みた事業の展開であるべき。

昨年10月26日朝日地球会議2024で区長は十分な議論もしていない令和7年度の予算である朝の居場所づくり、朝の朝食支援を公表した。ルール違反だ。協力金およびかかった費用の金額は。

「子育で・教育で選ばれるしなわ」の実現に向けた区長としての考え方を表明した。広報予算の枠内から440万円を支出した。

まつざわ 和昌 議員
(自民)



重層的支援体制整備事業により、「夜のよりみち」を一例とする場の提供を行っている。

地域の見守り活動の対象に、高齢者だけではなく中高年の単身者も含めるような体制整備が必要では。

挨拶などの緩やかなつながりから始め、地域で助け合う関係性を築くことが重要だ。今後も地域づくりおよび参加支援の強化を図る。

学校プールについて

屋外プールにおいては屋根がついていない学校が多く見られる。室内型・全天候型の水泳授業施設を拠点的に整備する中長期の計画を。学校敷地内での設置スペースの確保など、施設整備に係る課題について研究していく。

日本一短い手紙と子ども新聞について

坂井市の視察で出会った日本一短い手紙は、書き手の心を深く映し出し、読む人の心にも強く届く。坂井市との交流を含めた、日本一短い手紙プロジェクトの導入を検討していただきたい。

議員の提案は児童・生徒の言語能力の向上のほか、文化や社会への関心などの育成を図る取組の1つであると認識している。

50歳以上の単身世帯は約3万人にも上り、健康不安等の課題がある。民間と連携した社会参加の場を設ける施策を検討してはいいかがか。

区独自の助成等の仕組みは重要であると認識しており、都や他区の取組を参考にしながら、必要な支援の在り方について考えていく。

区独自の助成等の仕組みは重要であると認識しており、都や他区の取組を参考にしながら、必要な支援の在り方について考えていく。

特にDV被害等を受けた方にとって命綱となる、区独自の助成制度や貸付制度等の創設を検討すべき。

犯罪被害者に寄り添う支援体制の構築をする必要性が、喫緊に求められている。総合支援窓口設置の必要性について、区の見解は。

庁内連携を強化し、新たに総合支援窓口の設置について検討する。

犯罪被害者に寄り添う支援体制の構築をする必要性が、喫緊に求められている。総合支援窓口設置の必要性について、区の見解は。

庁内連携を強化し、新たに総合支援窓口の設置について検討する。

犯罪被害者に寄り添う支援体制の構築をする必要性が、喫緊に求められている。総合支援窓口設置の必要性について、区の見解は。

庁内連携を強化し、新たに総合支援窓口の設置について検討する。

犯罪被害者に寄り添う支援体制の構築をする必要性が、喫緊に求められている。総合支援窓口設置の必要性について、区の見解は。

庁内連携を強化し、新たに総合支援窓口の設置について検討する。

犯罪被害者に寄り添う支援体制の構築をする必要性が、喫緊に求められている。総合支援窓口設置の必要性について、区の見解は。

庁内連携を強化し、新たに総合支援窓口の設置について検討する。

犯罪被害者に寄り添う支援体制の構築をする必要性が、喫緊に求められている。総合支援窓口設置の必要性について、区の見解は。

庁内連携を強化し、新たに総合支援窓口の設置について検討する。

犯罪被害者に寄り添う支援体制の構築をする必要性が、喫緊に求められている。総合支援窓口設置の必要性について、区の見解は。

庁内連携を強化し、新たに総合支援窓口の設置について検討する。

犯罪被害者に寄り添う支援体制の構築をする必要性が、喫緊に求められている。総合支援窓口設置の必要性について、区の見解は。

庁内連携を強化し、新たに総合支援窓口の設置について検討する。

犯罪被害者に寄り添う支援体制の構築をする必要性が、喫緊に求められている。総合支援窓口設置の必要性について、区の見解は。

庁内連携を強化し、新たに総合支援窓口の設置について検討する。

犯罪被害者に寄り添う支援体制の構築をする必要性が、喫緊に求められている。総合支援窓口設置の必要性について、区の見解は。

庁内連携を強化し、新たに総合支援窓口の設置について検討する。

犯罪被害者に寄り添う支援体制の構築をする必要性が、喫緊に求められている。総合支援窓口設置の必要性について、区の見解は。

庁内連携を強化し、新たに総合支援窓口の設置について検討する。

犯罪被害者に寄り添う支援体制の構築をする必要性が、喫緊に求められている。総合支援窓口設置の必要性について、区の見解は。

庁内連携を強化し、新たに総合支援窓口の設置について検討する。

犯罪被害者に寄り添う支援体制の構築をする必要性が、喫緊に求められている。総合支援窓口設置の必要性について、区の見解は。

庁内連携を強化し、新たに総合支援窓口の設置について検討する。

犯罪被害者に寄り添う支援体制の構築をする必要性が、喫緊に求められている。総合支援窓口設置の必要性について、区の見解は。

庁内連携を強化し、新たに総合支援窓口の設置について検討する。

犯罪被害者に寄り添う支援体制の構築をする必要性が、喫緊に求められている。総合支援窓口設置の必要性について、区の見解は。

庁内連携を強化し、新たに総合支援窓口の設置について検討する。

犯罪被害者に寄り添う支援体制の構築をする必要性が、喫緊に求められている。総合支援窓口設置の必要性について、区の見解は。

庁内連携を強化し、新たに総合支援窓口の設置について検討する。

犯罪被害者に寄り添う支援体制の構築をする必要性が、喫緊に求められている。総合支援窓口設置の必要性について、区の見解は。

庁内連携を強化し、新たに総合支援窓口の設置について検討する。

犯罪被害者に寄り添う支援体制の構築をする必要性が、喫緊に求められている。総合支援窓口設置の必要性について、区の見解は。

議員研修会を開催しました

令和7年4月23日、第32回議員研修会を開催しました。
「ハラスメントとはなんぞや」と題してトレリーガル行政書士事務所 行政書士の祐川葉氏にご講演いただきました。



令和7年8月1日、第33回議員研修会を開催しました。
「品川区との今後の連携充実に向けて」と題して福井県 坂井市長の池田禎孝氏にご講演いただきました。

